高度人材養成のための社会人学び直し大学院プログラム
日本福祉大学：地域再生のための「福祉開発マネジャー」養成プログラム

日本福祉大学社会人リカレント事業推進本部

高度人材養成のための社会人学び直し大学院プログラム（Ａ２）の導入

－既存大学院（Ａ１）の充実＋新規のリカレント事業（Ｂ・Ｃ）の展開を同時並行

背景①
地域の疲弊と地域再生政策の課題解決

背景②
福祉と開発の融合方策と教育の大学使命

背景③
国際開発の経験を踏まえた国内での人材活用

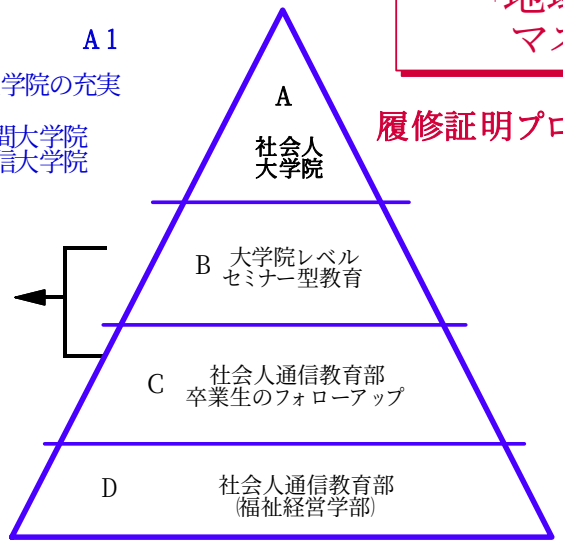
「地域再生のための福祉開発マネジャー養成プログラム」

社会人学び直し大学院プログラムの推進体制

A2

A1
既存大学院の充実
夜間大学院
通信大学院

B・Cの充実
社会人
リカレント
事業の展開



大学・大学院における福祉等分野の
社会人再教育プログラムの重層構造（4層）

履修証明プログラム → 通信・スクーリング演習
フィールドワークの融合

教育プログラムの体系（仮）

＜前期＞
講義①
「福祉社会開発論」

講義②
「地域再生論」

演習①
「支援のフィールド」

フィールドワーク演習
「プログラム開発Ⅰ」

＜後期＞
講義③
「地域福祉マネジメント論」

演習②
「調査方法論」

フィールドワーク実習
「プログラム開発Ⅱ」

○定員15名
○受皿：修士課程1年修了

社会人リカレント事業推進本部
副学長（研究・連携）

大学院PJ
A

リカレントPJ
B・C

A1

産学連携
A2

「協議の場」

プログラム
開発委員会

参加セクター：①シンクタンク、②中間支援組織、
③行政、④社会福祉法人、⑤海外援助機関

効果①
条件不利地域における地域再生のマネジャー養成

効果②
地域の福祉課題を解決しながらの持続可能な再生事業の構築

効果③
オーダーメイドのカリキュラムの成果を踏まえた大学院改革